# 原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(江別地区) (2022年4月検針分)

旭川ガス株式会社 (小売登録番号:B0003)

当社では、本日確定した2021年11月から2022年1月の平均原料価格に基づき、2022年4月検針分のガス料金(単位料金)を、2022年3月検針分に比べ1㎡あたり2.96円(税込)上方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり11㎡ご使用)への影響は、2022年3月検針分と比較して、33円の引き上げとなります。

〇一般契約料金

(消費税込)

792 501	使用量区分	基本料金	単位料金(円/m³)		影響額
	スパエーバ	(円/月)	4月	3月	(円∕㎡)
料金表A	0㎡から 23㎡まで	917.40	258.97	256.01	2.96
料金表B	23㎡を超え134㎡まで	1,309.00	242.34	239.38	2.96
料金表C	134㎡を超える場合	3,223.00	228.06	225.10	2.96

(注)各月のご使用量に応じて、A~Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	4月のガス料金	3月のガス料金	影響額
11 <b>m</b> ³	3,766 円	3,733 円	+33 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成26年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

# \*ガス料金の計算方法



(円未満切り捨て)

## く参考資料>

#### 1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9503 + プロパン平均価格 × 0.0546

= 83,760 (円/t) × 0.9503 + 92,100 (円/t) × 0.0546

= 84,630 (円/t)(10円未満四捨五入)

#### ■原料価格の動向

(円/t)

	2021年11月~2022年1月 (4月検針分)	2021年10月~2021年12月   (3月検針分)	基準平均原料価格		
平均原料価格	84,630	81,460	58,680		
LNG平均価格	83,760	80,420			
プロパン平均価格	92.100	92.220			

原料価格変動額 = 平均原料価格 - 基準平均原料価格

= 84,630 (円/t) - 58,680 (円/t)

= 25,900 (円/t)(100円未満切捨て)

#### 2.単位料金の調整について

## <単位料金の算出式>

単位料金 = 基準単位料金 + 単位料金調整額

単位料金調整額 = 0.084 (円/m²) × 原料価格変動額 / 100 (円/t) × (1+消費税率)

 $= 0.084 \, (\text{H/m}) \times 25.900 \, (\text{H/t}) / 100 \, (\text{H/t}) \times 1.1$ 

= 23.93 (円/㎡) 小数点第3位切捨て

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1㎡あたり0.084円調整します

(円/m³)

	基準単位料金	単位料金調整額	4月単位料金
料金表A	235.04		258.97
料金表B	218.41	23.93	242.34
料金表C	204.13		228.06

(消費税込)

#### 【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1㎡あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(58,680円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1 ㎡あたり0.084円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が93,880円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は93,880円としてガス料金の調整を行います。